

業務用調理機器の製造・販売で 多角的な面から顧客をサポート

昭和31年に創業した山岡金属工業は、「熱と空気をデザインする」をコンセプトに、無煙調理ワゴンや業務用鉄板カウンターに代表される業務用調理機器の製造・販売を行っている。調理機器以外に脱煙・脱臭システムなどの環境改善機器も手がけ、取り扱う商材はおよそ100種類と実に多彩だ。

品質マネジメントシステムに関する国際規格ISO 9001を取得していることから技術力は高く評価されており、飲食店やアウトドア施設に欠かせない製品を提供し続けている。

住 所 | 〒570-8585 大阪府守口市東郷通2-7-30
TEL | 06-6996-2351 FAX | 06-6997-3045
創 業 | 昭和31年1月 設 立 | 昭和35年6月
資本金 | 4,000万円 従業員 | 37名
H P | <https://www.silkroom.co.jp/>

■主な事業内容
業務用・家庭用調理機器などの開発・製造・販売・付帯サービス

■主な取引先（納品先）
ガス会社、厨房機器関連会社、外食関連会社



極み

**大手企業では
できないものも
高度な技術を駆使して対応**

同社の強みは、企画から製造、販売まで自社で一貫して対応できる点だ。また、「大手企業と同じでは勝てない」という考えの下、ニッチな分野にも進出してシェアを獲得。創業から積み重ねてきた技術力で、顧客満足度の高い製品製造を実現させている。

取り組み

**ISO 14001も取得するなど
環境負荷軽減の
経営を実践**

ISO 9001に加えてISO 14001も取得し、環境に負荷をかけない経営を実践。なかでもコンプライアンスに関しては、違反が起きないように日々目を光らせているという。時代の変化に合わせた企業経営の下、今後も環境に配慮した取り組みを欠かすことはない。

今後の展開

**中期経営計画を策定し、
企業全体の価値を
高めていく**

会社として目指す未来をイメージできるよう、3ヶ年の中期経営計画を策定。目標とする売上額はもちろん、従業員への還元などを含めた内容も定めており、企業全体としての価値を高めていく段階だ。売上額だけに特化せず、時間をかけて着実な成長を目指す。

WEBサイト



山岡金属工業株式会社



代表取締役社長

山岡 秀文さん

ウォンツとニーズの見極めによる オンリーワンのものづくり

品質をしっかりと担保しながら大手企業とは系統の異なる製品を作ることが、山岡金属工業の強みであり特徴です。日々高みを目指していますが、同時に「オンリーワン」であることも大切にしています。「手段」を表すウォンツだけでなく、「目的」を表すニーズにも着目。市場が何を求めているかを見極め、真に必要とされているものを製造しているのです。

オンリーワンであろうとすることは、以前からのアイデンティティとして変わることなく継承。安全と品質へのこだわりを前提に、今後も当社独自のものづくりに取り組んでまいります。



併設のたこ焼きミュージアム



技術開発館ショールーム



技術文化館展示室の製品の数々

推 し ポ イ ン ト

**福利厚生・働く魅力
職場環境**

**働きやすさの一環
通信インフラは
最大限の環境**



福利厚生は、会社負担による保険や通勤手当などを用意。また、休日の確保という側面から「有給休暇取得推進日」を設けており、労働時間を削減しつつ給与額は維持する形で休みを取りやすい環境が整えられている。仮に残業が発生した際も手当を支給するなど、従業員の頑張りに応えている点が特徴的だ。

さらに、従業員がパソコン作業などをするうえでストレスを感じないように、高速Wi-Fi規格の「Wi-Fi 6」をオフィス内に導入している。事務作業等はリモートワークでも実施できる設定となっており、どこでも仕事ができる環境を整備。通信インフラ環境において、中小企業の中でも高い水準を誇っている。